

令和 2 年 2 月 21 日時点

評価内容	① 進捗状況														
	☐完了 ☒順調 ☐概ね順調 ☐停滞 ☐実施困難														
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)														
	② 成果の状況														
	成果指標ア	成果指標	▲	数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	比較 成果動向	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度		
	成果指標イ	のタイプ	▲	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下		27年度	28年度	29年度	30年度	31計画		
【コメント】 (低下の場合、その理由)															
③ 今年度取組事項 (31年度に取り組む主な事項について記載)															
時期	内容				今後の方向性	☒ 拡大 ☐ 縮小	☐ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他()							
1年3月(8月除く)まで	図書便りの発行回数を増やす 担任と学校図書館司書との連携を図り、 チームによる授業を行う。					令和元年度～ 随時	旭市の現在の体制は、5校に一人の配置であるが、学区図書館に関する業務に従事する職員をおおむね2校に一人配置することが国の示す目安である。そのため、この数値に近づけるために、学校図書館司書の雇用者数を増加する必要がある。								